



全国機材商経営同友会

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町8番地アツミビル6階 電話03(5295)0135 FAX03(5295)0130 http://www.kaname-g.jp/ 発行人 船木春男 編集人 坂本吉敬

かなめ会員 機材商の 展示会・研修会

熱くて暑い夏の祭典2018

■7月7～8日/群馬・三洋商事株

群馬県の三洋商事(株)は7月7日(土)～8日(日)、前橋市鳥羽町の同本社で展示会「熱くて暑い夏の祭典2018」を開催する。7日が12時30分～17時、8日が9時30分～16時。

今回は、機械屋・洗剤屋、作り手の論理を推し進めるのではなく、お客様、ひいては消費者側に立った問題解決のネタ探しや、お宝探しができる展示会とするべく、『人員確保が難しい』『職人引退問題』『従業員教育』『長時間営業のライバル店出現』『SNS対策』など、業界が抱える問題に楔を打ち込む!

その一環として行われるのが、8日のセミナー。第1部「お店はネットで探す時代…クリーニング業のエキテン活用術大公開&獲得したお客様を最小コストで囲い込むSMSサービスの紹介(ゼンドラ&FunFusion)」、第2部「人件費問題解消・多様化する消費者ニーズに応える新規獲得サービスとは(ライト)の2部構成で、時間は11時～13時。参加費1,000円の予約制で、群馬のソウルフード・登利平弁当付き。

詳しくは、同社(TEL027・253・2215)まで。

『儲かるポストिंगの秘密』セミナー

■7月11日/東京・株宮商

茨城県の株宮商は7月11日(水)、『儲かるポストिंगの秘密』公開セミナーを東京・銀座の中小企業会館で開催する。時間は13時～17時。

昨今、業界で非常に効果が高い販促ツールとして注目を集めている『A4縦半チラシ』。その効果を最大限に発揮させているのが、今や「ポストिंगの神」とまで言われている神戸市灘区の岡本クリーニング(岡本征敏社長)。同社がA4縦半チラシの配布を始めたのは、大手が出店した影響で2012年に売上20%ダウンという危機的状況に陥ったからだ。しかし、3年後の2015年には、売上40%アップという奇跡の復活を遂げた——その実践事例を、岡本社長が包み隠さず公開する。

今回はポストिंगを成功させるために欠かせない、信頼できるポストिंग会社を紹介。さらに、岡本氏のほか、クリーニングメリー・尾上氏と石井文泉堂・石井氏も登壇する。

参加費用は1万円。定員80名。詳細は、同社(TEL0296・28・2141)まで。

石油系新溶剤「インパクト70」を発表

ツイーエムが専用洗剤とともに開発



水上雅博社長

(株)ツイーエム化成(大阪府東大阪市、水上雅博社長)は5月29日に業界紙やドライ機メーカーを招き、新溶剤「インパクト70」の発表会を都内で行った。この新溶剤は石油系で、「パーク」と同等レベルの洗浄力があり、アクリルボタンや顔料プリント等は従来の石油系と同じ感覚で取扱うことができる」という。

国内で広く使われている石油系溶剤は第2石油類(引火点40～50℃)で、そのKB値は20～40だが、新溶剤は同じ石油系でありながらパークの90を上回る98、石油系の

問題点である引火点を70℃以上(74℃)に引き上げることで安全性も高めた。引火点の高い第3石油類のため、400ℓまでは少量危険物取扱所の申請は不要で、特別な防火対策をすることなく従来の設置条件で使用できるという。

ツイーエム化成は、ニシジャウエットやEMソープなどで知られる洗剤メーカーだが、現在、国内で使用されている溶剤では「汚れを取り除き、キレイにする」というクリーニングの本質を保つことが困難になっていると懸念。そこで、海外で使用されているKB値や引火点の高い溶剤を調べたが、溶剤自体の「臭い」の問題等で断念、自社で開発することに。既存のドライ機や乾燥機で使用できるが、洗剤は同時に開発した専用洗剤を使用する。

「ホット、コールドでも1万点も「事故ゼロ」

KB値はパークの90を上回る98

同社は三重県にテスト工場(実際のクリーニング店)を持っており、そこでホット、コールドの両ドライ機で1年間、1万点のフィールドテストを実施。発表会では、テストを行った報告として、(何やまうち専務取締役、山内勝巳氏)が以下のよう



▲このようなデリケート衣類の洗浄も問題なし

このようにデリケート衣類の洗浄も問題なし

「ユニセック)で一般衣類を中心に約3000点を洗ったが、事故品は1点もなかった。その後、

コールド機と回収乾燥機でのテストも始め、約7000点を洗っているが、「同じく事故はゼロ」と山内専務。引き続き現在もホットとコールド機の両方で使用している。

汚れ落ちに関しては、同じ作業量が3枚出たところがあり、インパクト70と2石、パークに分けて、その中でも最も汚れのキツイものをインパクト70で洗うなどしたが、「パークと同等の洗浄力があると実感できた。また、全体的にカビ汚れのあるスカートやラビットファー

1付きのコート、着物などのデリケート品に染染の多いパイルカラー、腕部分も洗ったが、いずれも問題なくキレイに洗いがかった。

早速、大きな注目を集めているインパクト70だが、5月末のプレス発表に続き、6月末には全国の代理店に向けて案内を一斉に発送。その反響とタイミングを見ながら発売を開始する。

なお、溶剤の末端価格は500円/ℓ程度となる見通し。一般的な2石と比べ2倍ほど高いが、ツイーエムでは、「汚れの除去力が大きくても溶剤が汚れにくいので回収液もキレイ。特にホット機では減りが少ないので、ランニングコストはそれほど高くはないはず」としている。

「やまうちでは昨年6月頃からテストを開始。まずホットマシン

全行程13分 乾機13分 冷風4分 全行程30分



回収液

Large advertisement for IMPACT 70 detergent. Features: 世界基準の安全性・高品質, 引火点(第3石油類) 70℃以上, KB値 98, より安全に. Includes contact information for Tsumi Chemicals.